

平成14年8月に、積極的に禁煙推進活動を行っている広島県内の医療保健関係組織が集まって「広島県禁煙支援ネットワーク」を設立し、研修会やホームページなどを利用してたばこの害の知識の普及や禁煙支援などに努めています。

2011年までに成人喫煙率の半減（広島県男性25%・同女性8.5%、広島市男性22%・同女性5%）、未成年喫煙率0%、妊産婦喫煙率0%という目標値が掲げられました。この目標達成のために、平成14年8月に広島県内の医療保健関係組織が設立したのが『広島県禁煙支援ネットワーク』です。構成は広島県医師会禁煙推進委員会、広島県歯科医師会、広島県薬剤師会、広島県看護協会、福山市医師会、広島県環境保健協会、広島県福祉保健部健康増進室、広島市社会局保健部*、広島禁煙協議会、ファルマシア株式会社、ノバルティス・ファーマ株式会社、喫煙と健康フォーラムの各団体組織からなっています。（岩森 茂運営委員長）

本ネットワークの今後の活動としては、年1回総会や研修会を開催するとともに、たばこの害の知識の普及、未成年者喫煙防止教育への参画、女性喫煙率低減、特に妊産婦禁煙への積極的支援、成人喫煙率低減と職場の分煙実施に対する具体的指導、禁煙外来リスト作成、禁煙指導ライブラリーの開設、広く県民や市民からの喫煙に関する質問、意見、問題点などをホームページを通して聞くこと、本ネットワークへの参加団体の募集、禁煙支援110番設置、禁煙成功者と禁煙希望者の集いなどが計画されているところです。

また、平成15年3月には広島県環境保健協会健康科学センター内に事務局のある広島医療ネットワーク（Menet 広島）のご協力で広島県禁煙支援ネットワークのホームページ¹⁾が立ち上がりました。

1) 広島県禁煙支援ネットワークのホームページ：

<http://www.menet.gr.jp/kin-en/index.htm>

※「禁煙ノウハウあれこれ集」という、一般から募集して禁煙成功体験談をまとめた冊子を出版



写真は広島県禁煙支援ネットワークが平成15年9月に発行したポスター

立山 義朗